

まちづくり新聞



第 18 号

平成24年12月1日発行

発行:瑞浪地区まちづくり推進協議会

編集:総務部会

発行責任者:小寺敏夫



写真提供 宮地美和子さん

青少年育成部会は、5月13日の田植え、芋の苗の植え付けから始まり、毎月の草取等、多くの親子の皆さんのご協力によって、稲が収穫できるまでに成長しました。9月16日(日)8時から70人余が、上山田にある「家族ふれあい農園」で、青空の下、稲刈りやほぎ掛けなどを汗だくに行っていました。



瑞浪地区では、休耕田も目立ってきましたが、家族が一緒になつての田植えや稲刈り、そして10月21日の芋煮会当日に行つた芋堀りなどの農作業を通して、田畑を守っていく意義などをもっと多くの市民に分かつていただき、快適で笑顔がいっぱいの暮らしやすいまちづくり、美しいまちづくりを次の世代へと受け継がれていくことを願っています。

稲刈りと芋堀りに

220人余が参加!

第5回家族ふれあい芋煮会用